

【情報セキュリティ研修実施報告】**地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター様向け****「2014 年度情報セキュリティ及び個人情報保護研修会」の実施**

会員番号 6027 小野修一（法人部会）

- ✧ 実施先; 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター様
- ✧ 対象者; センター勤務の医師、看護師、研究者など、職員約1,200名
- ✧ 実施期間; 2014年7月30日～2015年2月5日 計8回
- ✧ 実施時間; 毎回90分
- ✧ タイトル; 情報セキュリティ及び個人情報保護について
- ✧ 内容; 当該センターからの要望事項を採り入れた内容で実施した。構成は、以下。
 1. 医療機関における情報流失事故とその影響
 2. 個人情報保護法に従った個人情報の取扱い
 3. 情報流失を防ぐ情報セキュリティの基本
 4. 情報流出を防ぐために職員の皆さんが遵守すべき情報セキュリティ対策
- ✧ 講師; NPO日本システム監査人協会副会長 小野修一

東京都健康長寿医療センター様では、個人情報・機密情報を大量に管理し取り扱っている医療機関として、情報資産を保護するための情報セキュリティの重要性を強く認識されており、全職員を対象にした情報セキュリティ研修を毎年実施されています。2014年度、当協会のWebサイトをご覧になった本研修企画部門からご照会があり、何回かの打合せを行い、当協会でご研修を実施させていただくことになりました。

研修テキストの内容については、一般論ではなく、同センター様の情報セキュリティポリシーに基づき、受講される職員の皆様が理解しやすく、日々の業務活動に生かせる内容にするよう、同センター様と当協会講師とで綿密な意見交換を行い、オリジナルのテキストを作成しました。医療機関において実際に発生した情報流失事故事例を載せ、事故が各方面に多大な影響を及ぼすことを理解していただき、事故を発生させないために職員の皆様が遵守すべきことを具体的に解説するという流れになるよう、工夫をしました。

90分の研修を計8回実施しました。職員の皆様は、必ずどこかの回で受講するよう指示がされていました。多い回で150人強、平均で100人強の方が受講されました。職員の皆様は、とても熱心に受講され、終了後に質問に来られた方もいらっしゃいました。

本研修が、東京都健康長寿医療センター様の職員の皆様の個人情報保護および情報セキュリティに関する意識向上、情報セキュリティポリシーの遵守に貢献できたと確信しています。

